



2012-13年度 国際ロータリーテーマ
『奉仕を通じて平和を』
Peace Through Service



2012-13 RI会長 田中 作次
RI 2820地区ガバナー 野掘 喜作

Hasaki Rotary Club Weekly



No.1728号 2013年6月6日発行
ロータリー親睦活動月間

例会プログラム

- | | |
|------------|------------|
| ・点 鐘 | ・幹 事 報 告 |
| ・国 歌 齊 唱 | ・委 員 会 報 告 |
| ・ロータリーソング | ・ニコニコ・財団報告 |
| ・R I テーマ唱和 | ・出 席 報 告 |
| ・ビジター紹介 | ・卓 話 |
| ・会長あいさつ | ・点 鐘 |

創立：1978年2月23日
加盟：1978年4月14日
例会場・事務所：神栖市商工会波崎支所
〒314-0343 茨城県神栖市土合本町5丁目9809-527
電話 0479(48)0333
例会日：毎週木曜日 12時30分～13時30分
○会長 菅谷 昭夫
○会長エレクト兼副会長 長谷川 和夫
○幹事会 金子 大作
○副幹事 篠塚 茂男

第1727(45回) 例会報告

平成25年5月30日(木)曇り
進行: 山本 SAA

本日のお客様:なし

◇ 会長あいさつ菅谷会長

こんにちは、14日振りに皆さんに会えてホッとしました。皆さんの元気な顔見て日本は良い国だ幸せだとつくづく思います、カンボジアの支援活動を滞りなく済まして帰国してまいりました、35度の暑い中での作業大変ご苦労様でした、今回の支援に参加された方有難うございました、また留守をして頂いた方も有難うございました。お蔭様で子供たちには大変喜ばれました、今回訪問した低学年の学校2校の校長先生も非常に感謝しておりました。帰る途中でも村があれば衣類を配布(3か所)してきました、学校では校長より続けての支援の要請がありました、最後の日にごみ山へ行ってきました、日本の若い男3人がリーダーとなりシェムリアップ州のゴミを全部処理している所で働いていました、収集車は全部で13台あるそうです、そこで大人に子供達が加わって学校へも行かずに働いています、日本の男の人が子供達を少し教えているそうです、まあ、余りにも酷いところなので言葉もでませんでした、古着と手袋にパンを配布しましたところ大変喜ばれました、裸足で歩いていてケガをして西さんに治療して頂いておりました。ごみ山には薬やバンドエイドが役に立つようです。



◇ 幹事報告金子幹事

1. 国際ロータリー日本事務局 事務所移転の案内

日 時 5月27日(月)より

場 所 港区三田1丁目4-28 三田国際ビル 24F

業務時間 9:30 ~ 17:30

2. 6月のロータリーレート 1ドル = 100円

3. 週報拜受 玉造RC・鉢田RC・水戸RC・水戸西RC



◇ クラブフォーラム カンボジア訪問報告

○ 菅谷会員

今日のクラブフォーラムですが、カンボジア支援事業の報告をさせて頂きます、まず最初に訪問したスロラニュ小学校は幼児部から小学3年生を対象とした学校です、日本のNPOが建設したものです、建設の発端は交通事故で2名の子供が亡くなったため、死亡児をなくすために建設したものです。支援物資を渡す前にセレモニーを行いました、



会長挨拶を行いそのごに校長に挨拶を頂き続いてリュクサックを各自に1個、ノート3冊、鉛筆2本、消しゴム1個づつ125名の子供たちに渡しました。古着も子供達にもくばり、赤ちゃんにも、また村人にも配りました、ボールもあげました。つぎのイェンゲテス小学校へ行きました、この学校は190名の生徒がいます、3クラスあり生徒1名づつに鉛筆1本、消しゴム1個、パン1個、古着2~3着を配布しました、村人もたくさん来ていたので古着を段ボール3箱配りました、皆喜んで奪い合いました。ロータリーの国際奉仕事業としてはとてもよかったです。

○ 後藤会員

・2回目のカンボジア支援

カンボジアは世界遺産アンコールワット人気で年々観光客が増え、観光業に携わっている方々は潤っていますが、アンコールワットから車で30分ほど走ると村々はなんと貧しい事か。古着を持って行くと何処からか集まってくる人々、今回は初めてのゴミ山での古着配りここでの生活が当たり前の子供達のキラキラした瞳、ここで支援されている日本の若者達の眩しさ心を搖さぶられる事が多々あり、私達が出来る事がまだあると感じた日々でした。このような活動は人生に得る事が多いので、多くの方に声をかけいっしょに出かけたいものです。



○ 伊藤会員

カンボジアの物価は昨年に比べほぼ同じでした。ビールが1ドル、土産物は5~20ドルの間で買うことができます。昨年は1ドル=約80円でしたが今年は1ドル=約105円での両替でした。円安の分だけ高くなりました。



最終日はシムリアップ中のゴミが集まるゴミ山で働く人々に古着の配布をしましたが取り合いになり混乱してしまいました。ゴミ山での暮らしぶりは衝撃的でした。機会があればまた訪問したいです。

○ 篠塚会員

今回でカンボジア訪問は昨年に続き2年目となりました、今まで私はネパールに4回カンボジアに2回と貧しい国の子供達に支援を行って来ました、ネパールも大変貧しい国です、どちらの国の学校でも貧困な様子が見てとれましたが、今回は学校以外の支援先にゴミ山がありました、到着してしばらくの時間は、思考回路が機能せずに呆然としてファインダーを覗いてもシャッターが押せなかった、そのくらいゴミ山はショックで自分の心が押し潰された様な感じになりました。



ゴミ山に仕事するには市より月6ドルしか支給されません、40度以上の気温の中を子供達もゴミ袋を漁って、袋の中の資源になりそうな物を集めて売り、生活の糧にしている様でしたが子供達の目はなぜか輝いていました。

今回の活動も金子カンボジア担当委員長には、綿密な計画と万全な準備をして頂き、参加者全員が体調を崩す人も無く無事に戻ることが出来ました。



カンボジアはフルーツ王国
日本ではなかなか見れない
フルーツから、良く見るフル
ーツまで、沢山の種類があり
ました。
写真左は、ドリアン、
とても凄いにおいがします。

◇ 30年間100%出席者表彰

- 泉会員・稻垣会員・林会員



◇ 豆知識

- カンボジアの自然・風土

国土はメコン川下流域の沖積平野に開け、三方（北東部、北部、南部）を山系で囲まれる。沖積平野といっても一様ではなく、南東部はメコン川下流域の、より低い湿潤地帯となり、北西部はやや土地が高く降雨の少ない、乾燥した丘陵地帯となる。したがって南東部は水の氾濫に、北西部はしばしば無雨・干魃に悩む。中央部の平地には点々と丘や小山のような高所がある。これをプノンという。小山という意味である。100メートルを超える高さのものもあるが、だいたいにおいて数十メートルの高さである。メコン川はしばしば氾濫する。氾濫となると、平地はたちまち水浸しとなる。そのとき避難場所を提供してくれるのがプノンである。そこには草と木があって家畜を飼うことができたし、また燃料用の薪炭も得られる。平地に住む人たちにとってかけがえのない大事な場所であった。もともと丘の上や山頂は、天が大地と接触し天地が融合する所で、神々が降臨する神聖な場所とされ、人々はそこに宮殿、寺院を建てた。

カンボジアは平地を取り囲む形で周囲に山系、台地が連なる。北東部はベトナムのダルラク高原、コントゥム高原、ラオスのボロベン高原に接して標高は高く、森林も濃密である。

台地には玄武岩の風化したテル・ルージュ（紅土）地帯がある。ベトナム国境沿いのモンドルキリ、ラタナキリ高原はベトナム戦争期、北ベトナム軍と南ベトナム解放民族戦線軍によって「聖域」とされ、解放戦線軍はここから出撃してサイゴン政府軍、アメリカ軍を攻撃した。北部はダンレック山脈が東西に走ってタイとの国境をなしている。標高200～550メートル、延長300キロメートルの長い山系である。山系は砂岩からなり、そこで切り出された石をゾウがひいてアンコールに運び、それによってアンコール・ワットは建造された。山系の東部国境地帯の山頂にはプレア・ビヒアが建っている。小さなヒンドゥー寺院だが、1950年代後半、その帰属をめぐってタイ、カンボジア間で激しく争われ、のちハーグの国際司法裁判所でカンボジア帰属が決定された。南部はカルダモウム山系、エレファント山系で、カルダモウム山系のオーラル山はカンボジアの最高峰である。エレファント山系のキリロム高原は鬱蒼たる密林に覆われているが、1950年代のシアヌーク政権時代、日本人50万人を入植させる計画が出て話題になった。カルダモウム山系には一時、クメール・ルージュ（ポル・ポト派）の基地が置かれていた。クメール・ルージュは国境地区の山系、高原に拠って、平野部の政府軍陣地をゲリラ攻撃する戦術をとっていた。

カンボジアはメコン川がつくりだした国ともいえるほどに、メコン川の影響を強く受ける。メコン川は国土の東部をほぼ南北に縦断する。メコン川の水位は4月最低になり、5月、6月と上がり、9月、10月には8～10メートルにも達する。この大河は増水期には水量が膨れ上がり、流路だけでは水を吸収しきれない。しかし水をそのまま海に吐き出せば減水期に渇水に悩まなければならない。そこで増水期にはメコン川の水は逆流して低地の平野部に入り込み、そこにいすわって大湖を形成し、減水期に徐々に水を吐き出す。それによってメコンの流水は自然に調整される。それがトンレ・サップ湖である。トンレ・サップ湖は自然の大貯水池で、表面積は乾期には3000平方キロメートル、雨期には1万平方キロメートルとなる。雨期と乾期の水を調整する流路はトンレ・サップ川とよばれる。トンレ・サップ湖は雨期になるとあふれて周囲の森林を呑み込む。そのためプランクトンが大量に発生して魚類が繁殖し、好個の漁場となる。メコン川はカンボジア、ラオスの国境のあたりではコーンの滝によって舟艇の航行を妨げられるが、それから下流は舟運もよく、クラチエから海口まではかなりの大型船も年間を通じて航行が可能である。チベット、中国、ミャンマー、ラオス、タイの水を集めるメコン川は、下流のカンボジア領内ではトンレ・サップ湖によっていちおうコントロールされるが、その勢いは一本の流れにおさまらず、ベトナム領内では九つの流路に分かれてようやく怒りが静まったかのように、穏やかに南シナ海に消えてゆく。

気候は熱帯モンスーン型で、乾期と雨期に分かれる。乾期は11月から4月まで、北東モンスーンが吹き、雨期は5月から10月まで、南西モンスーンが吹く。雨量は地域によってかなりの差があり、タイランド湾沿いの海岸地帯とカルダモウム山系一帯では年間4000ミリメートルに上り、内陸平野部では1500ミリメートル前後である。気温は年間を通じて高く、もっとも高い4月とともに低い12月との月平均較差は5℃前後にすぎない。プノンペンでは4月に40℃を超え、平野部における年平均気温は27～28℃。国土の53%は森林が占める。樹種は豊富で、南部の海岸地方ではマングローブが密生する。内戦が終了した1990年代以降は国土開発が進んで森林面積が減少し、資源保全が課題となっている。気候は熱帯モンスーン型で、乾期と雨期に分かれる。乾期は11月から4月まで、北東モンスーンが吹き、雨期は5月から10月まで、南西モンスーンが吹く。雨量は地域によってかなりの差があり、タイランド湾沿いの海岸地帯とカルダモウム山系一帯では年間4000ミリメートルに上り、内陸平野部では1500ミリメートル前後である。気温は年間を通じて高く、もっとも高い4月とともに低い12月との月平均較差は5℃前後にすぎない。プノンペンでは4月に40℃を超え、平野部における年平均気温は27～28℃。国土の53%は森林が占める。樹種は豊富で、南部の海岸地方ではマングローブが密生する。内戦が終了した1990年代以降は国土開発が進んで森林面積が減少し、資源保全が課題となっている。

◇ 出 席 報 告

野口出席委員長

| 項目 例会 | 会員総数 (名誉会員を除く) | 出席計算に 用いた会員数 | 出席または マークアップ会員数 | | | 出席率(%) |
|----------|-------------------|-----------------|--------------------|----|-----|--------|
| 第1例会 | 20会員 | 19会員 | 出席 | 14 | マーク | 9 |
| 第2例会 | 20会員 | 19会員 | 出席 | 14 | マーク | 10 |
| 第3例会 | 20会員 | 19会員 | 出席 | 15 | マーク | 0 |
| 第4例会 | 20会員 | 19会員 | 出席 | 休会 | マーク | 休会 |
| 第5例会 | 20会員 | 19会員 | 出席 | 16 | マーク | 10 |
| 5月度平均 | | | 115.79% | | | |

5月度出席表 出席：○ 欠席：／ M+数字：マークアップ回数 出席免除：免

| 会員名 | 2日 | 9日 | 16日 | 23日 | 30日 | 出席数 | M数 | 会員名 | 2日 | 9日 | 16日 | 23日 | 30日 | 出席数 | M数 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 赤出川 清 | ○ | / | ○ | 休会 | ○ | 3 | 0 | 野口 玲吉 | ○ | ○ | ○ | 休会 | ○ | 4 | 0 |
| 安藤 寿博 | /M1 | / | / | 休会 | ○M1 | 1 | 2 | 長谷川和夫 | ○M1 | ○M1 | ○ | 休会 | ○ | 4 | 2 |
| 泉 純一郎 | ○ | ○ | ○ | 休会 | ○ | 4 | 0 | 林 久夫 | ○M1 | ○ | ○ | 休会 | ○ | 4 | 1 |
| 伊藤 恒弘 | ○M1 | ○M1 | ○ | 休会 | ○M2 | 4 | 4 | 三好 忠 | 休会 | 休会 | 休会 | 休会 | 休会 | 0 | 0 |
| 稻垣 和夫 | ○M1 | ○M1 | ○ | 休会 | ○ | 4 | 2 | 茂木 勉 | ○ | ○M1 | ○ | 休会 | ○M1 | 4 | 2 |
| 金子 大作 | ○M1 | ○M1 | ○ | 休会 | ○M1 | 4 | 3 | 森 輝義 | ○M1 | ○M1 | ○ | 休会 | ○M1 | 4 | 3 |
| 小出 泰久 | / | / | / | 休会 | / | 0 | 0 | 山本 英雅 | / | ○M1 | ○ | 休会 | ○M1 | 3 | 2 |
| 後藤美紀代 | / | ○ | ○ | 休会 | ○M1 | 3 | 1 | | | | | | | | |
| 西條 昌良 | / | / | / | 休会 | / | 0 | 0 | | | | | | | | |
| 篠塚 茂男 | ○M1 | ○M1 | ○ | 休会 | ○M1 | 4 | 3 | | | | | | | | |
| 菅宮 浩行 | ○ | /M1 | / | 休会 | / | 1 | 1 | | | | | | | | |
| 菅谷 昭夫 | ○M1 | ○M1 | ○ | 休会 | ○M1 | 4 | 3 | | | | | | | | |
| 菊池 寿紀 | ○ | ○ | ○ | 休会 | ○ | 4 | 0 | | | | | | | | |

マークアップ 5/22~26 カンボジア訪問 菅谷、金子、安藤、伊藤、後藤、篠塚、森、山本会員

5/22,26 米山奨学会研修旅行 茂木会員

5/21 美化運動推進連絡協議会総会 伊藤会員

◇ ニコニコBOX報告 菊池親睦委員

菅谷昭夫、金子大作、篠塚茂男、後藤美紀代、山本英雅、森輝義

カンボジア無事帰ってきました 各¥2,000

林久夫、泉純一郎、長谷川和夫、菊池寿紀 カンボジアご苦労様でした 各¥2,000

ニコニコBOX 20,000円
 コインBOX 1,320円
 ビジター(0件) 0円
 合計 21,320円

| ニコニコBOX | |
|---------|----------|
| 1週 | 12,000円 |
| 2週 | 6,000円 |
| 3週 | 6,000円 |
| 4週 | 休会 |
| 5週 | 20,000円 |
| 月計 | 44,000円 |
| 累計 | 388,000円 |

| コインBOX | |
|--------|---------|
| 1週 | 1,280円 |
| 2週 | 1,430円 |
| 3週 | 1,650円 |
| 4週 | 休会 |
| 5週 | 1,320円 |
| 月計 | 5,680円 |
| 累計 | 62,946円 |

6月の予定 6日 各委員会 委員長活動報告 13日 各委員会 委員長活動報告
 20日 各委員会 委員長活動報告 27日 1年間の報告